



# 平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)



平成29年4月21日

上場会社名 株式会社 アクシーズ  
 コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月28日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 佐々倉 豊  
 (氏名) 伊地知 高正

TEL 099-223-7385

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	14,028	0.5	2,264	26.3	2,323	27.0	1,505	26.0
28年6月期第3四半期	13,958	7.4	1,792	46.8	1,829	43.1	1,194	58.7

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 1,538百万円 (32.5%) 28年6月期第3四半期 1,161百万円 (49.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	267.99	
28年6月期第3四半期	212.75	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第3四半期	12,833	10,116	78.8
28年6月期	11,556	8,774	75.9

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 10,116百万円 28年6月期 8,774百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		35.00	35.00
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,600	1.2	2,400	2.5	2,450	2.6	1,390	13.6	247.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期3Q	5,617,500 株	28年6月期	5,617,500 株
期末自己株式数	29年6月期3Q	1,533 株	28年6月期	1,461 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期3Q	5,616,004 株	28年6月期3Q	5,616,039 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が進み緩やかな回復が見られるものの、米国の政策転換や英国のEU離脱問題、新興国経済の成長鈍化等海外経済の不確実性が高まり、景気は先行き不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、消費者の国産志向・健康志向や他畜種との価格優位性から堅調な需要に支えられているものの、主要コストである飼料用穀物価格は、為替相場の円安進行等により上昇傾向で推移しております。

このような状況の中、当社グループの業績は、売上高140億28百万円(前年同四半期比0.5%増)となりました。利益面につきましては、営業利益22億64百万円(同26.3%増)、経常利益23億23百万円(同27.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億5百万円(同26.0%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①食品

食品事業におきましては、肥育部門で最新鋭の大型肥育施設が新設稼働いたしました。当四半期に当該施設からの出荷が本格化し、製造数量増強に寄与いたしました。

また、鶏肉加工部門での生産工程の歩留り向上及びコスト削減についても引き続き注力いたしました。

この結果、売上高は119億31百万円(前年同四半期比0.8%増)、セグメント利益は20億61百万円(同32.3%増)となりました。

(注)第1四半期連結会計期間から、従来「鶏肉関連」としていた報告セグメントの名称を「食品」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

## ②外食

外食事業におきましては、KFC店舗におけるキャンペーンの不振による影響が大きく、売上高は20億96百万円(前年同四半期比1.3%減)、セグメント利益は2億円(同13.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ12億77百万円増加し、128億33百万円となりました。これは主に、現金及び預金が9億84百万円、受取手形及び売掛金が1億20百万円増加したこと等によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ64百万円減少し、27億17百万円となりました。これは主に、未払金が92百万円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ13億41百万円増加し、101億16百万円となりました。これは主に、利益剰余金が13億8百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成28年8月5日に公表しました業績予想と変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,600	4,584
受取手形及び売掛金	1,439	1,560
製品	288	319
仕掛品	222	264
原材料及び貯蔵品	639	528
その他	260	378
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,449	7,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	488	561
工具、器具及び備品(純額)	1,420	1,527
土地	2,356	2,357
その他(純額)	185	136
有形固定資産合計	4,450	4,582
無形固定資産	5	5
投資その他の資産		
投資その他の資産	651	610
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	650	609
固定資産合計	5,107	5,198
資産合計	11,556	12,833
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	442	348
短期借入金	—	1
未払金	1,107	1,015
未払法人税等	507	453
賞与引当金	—	78
役員賞与引当金	18	—
その他	115	182
流動負債合計	2,190	2,078
固定負債		
社債	35	35
役員退職慰労引当金	124	129
退職給付に係る負債	158	161
その他	272	311
固定負債合計	591	638
負債合計	2,782	2,717

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452	452
資本剰余金	428	428
利益剰余金	7,851	9,159
自己株式	△1	△1
株主資本合計	8,730	10,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44	77
その他の包括利益累計額合計	44	77
純資産合計	8,774	10,116
負債純資産合計	11,556	12,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	13,958	14,028
売上原価	9,048	8,597
売上総利益	4,909	5,430
販売費及び一般管理費	3,116	3,166
営業利益	1,792	2,264
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	3	4
持分法による投資利益	0	—
受取家賃	21	22
為替差益	—	6
受取保険金	10	19
その他	11	12
営業外収益合計	49	67
営業外費用		
支払利息	0	0
持分法による投資損失	—	3
為替差損	9	—
その他	2	4
営業外費用合計	12	8
経常利益	1,829	2,323
特別利益		
補助金収入	30	33
特別利益合計	30	33
特別損失		
固定資産圧縮損	30	33
特別損失合計	30	33
税金等調整前四半期純利益	1,829	2,323
法人税、住民税及び事業税	535	807
法人税等調整額	98	10
法人税等合計	634	818
四半期純利益	1,194	1,505
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,194	1,505

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	1,194	1,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	33
その他の包括利益合計	△33	33
四半期包括利益	1,161	1,538
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,161	1,538
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,834	2,123	13,958	—	13,958
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	11,834	2,123	13,958	△0	13,958
セグメント利益	1,558	232	1,790	2	1,792

(注) 1. セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成29年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,931	2,096	14,028	—	14,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	11,931	2,096	14,028	△0	14,028
セグメント利益	2,061	200	2,261	2	2,264

(注) 1. セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメントの名称の変更)

第1四半期連結会計期間から、従来「鶏肉関連」としていた報告セグメントの名称を「食品」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。